

管理所レビュー VOL.08

(R 5. 8. 25 水源林管理所)

令和5年度の第8回ボランティア活動が、7月28日(金)に予定どおり実施されました。

当日は晴天に恵まれ、最高気温が32度まで上がる暑い中での作業となりました。お疲れ様でした。

7月24日から31日までの8日間は、連続して最高気温が30度を超えました。標高720mの水源林管理所付近でこれほど連続して30度を超えることはなかったことです。

1か月予報によると、9月前半にかけては全国的に気温が高く、西日本・東日本では猛暑日となり、「残暑も猛暑」となりそうです。引き続きの熱中症対策のお願いになりますが、通気性の良い衣服を身に着けて、こまめな休憩と水分・塩分の補給をお願いします！

それでは、安全活動のための水源林管理所の振り返りなどをお知らせします。

1 活動日の様子



強い日差しが照りつけます。



準備体操もしっかりと。



まずは基本のロープセッティング。



次に動滑車をセッティング！



動滑車に通したロープを引手に！



追い口切りの水平も確認。



斜面での作業は転倒に注意！



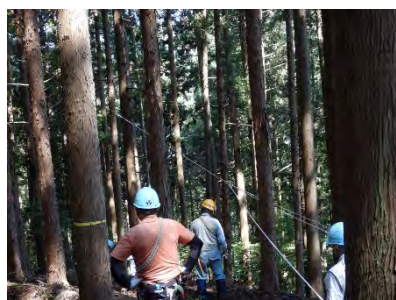
初心者にも玉切りの指導。



1本を複数人で作業する時は声掛けを！



浮いた材の玉切りは注意！



こちらも動滑車使用で安全に。



鋸の挟まれ防止に補助を！

2 「道作り」が実施されました。

作業地内の移動効率のアップと安全対策として、今年度5回目の「道作り」を精鋭4名で実施しました。

お陰様で歩きやすい道ができました。お疲れ様でした！



「道作り」選抜メンバー



「道作り」作業中



「道作り」作業中



「道作り」作業後



「道作り」作業後



「道作り」作業後

3 ご参加、ありがとうございました！

今回の活動に、環境保全活動に積極的に取り組んでいる株式会社デック様が参加されました。

横浜の水源である道志村の民有林をより良い水源林とするためのこの活動が、今後ますます広がることを期待します。

ボランティアの会の皆さん、ご協力ありがとうございました。



株式会社デック様
(掲載許可済み)

4 受け口・追い口切りは水平に。

受け口や追い口を切り込む時、経験の少ない人ほど、切ろうとする意識が強すぎて余計な力が入ってしまい、ノコギリの先端が下がって水平に切れません。

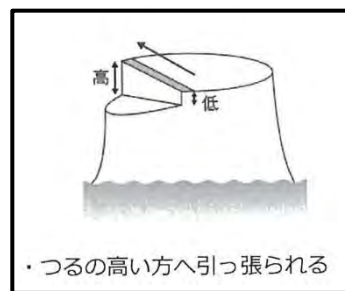
水平に切れていないと、切り残し(つる)の高さに差が出てしまい、つるの高い方に伐倒木が引っ張られるため、目標となる伐倒方向からずれる危険があります。

水平に切るためにノコギリの先端を意識を上げてあげてください。

インストラクターは、最初の歯入れの際、水平に切れるよう、助言をお願いします。



水平に切れていないケース。



※ 8月26日(土)は、晴れのち雨、最高気温29度の予報です。

突然の雷雨など、天気急変の可能性がありそうです。雨具や着替えの準備をお願いします。

★それでは8月26日(土)、気をつけてお越しください。